

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況報告

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要【実績】 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A (B+F) (単位：円)					事業の成果及び評価 ①事業の成果 ②事業の評価	
						総事業費	B (C+D+E)					補助対象外 経費
							補助対象 事業費	C 国庫補助額	D 交付金 充当額	E その他		
合計						176,045,288	174,181,000	1,800,000	172,381,000	-	1,864,288	
1	単	公共的空間安全・ 安心確保事業	①公共施設等での感染リスクを低減させるため、感染防止対策を図った。 ②公共施設へのサーモグラフィ・ハンディ型検温の設置 ③サーマルカメラ(4台) 4,158,000円 自動赤外線体温計・消毒液スタンド(8台) 528,000円 パーティション(10台) 825,000円 サーマルカメラ(1台) 2,728,000円 非接触型体温計(30台) 214,500円 扇風機(20台) 191,400円 ④庁舎、公共施設、地区集会所	R2.7.21	R3.3.15	8,644,900	8,600,000	-	8,600,000	-	44,900	①庁舎玄関へのサーモカメラ設置及び各避難所への感染防止対策備品を配備した。 ②サーモカメラでの検温により感染予防の強化が図られた。また、避難所感染防止対策用備品を購入したことにより各避難所での受け入れ体制の向上及び感染予防対策が図られた。
2	単	防災活動支援事業	①避難所等での感染リスクを低減させるため、感染防止対策を図った。 ②避難所等の衛生環境を保つため、避難所等に消毒薬等を備蓄 ③マスク(17,430枚) 437,514円 アイソレーションガウン(500枚) 55,000円 手指消毒液(50本) 121,000円 ウェットティッシュ(本体25個、詰替25個) 20,075円 ディスポエプロン(3,240枚) 32,296円 使い捨て手袋(5,000枚) 30,250円 間仕切りテント(150張) 3,877,500円 ④防災情報センター・防災センター	R2.7.15	R3.2.3	4,573,635	4,500,000	-	4,500,000	-	73,635	①避難所での感染拡大を防ぐために必要な物品を整備した。 ②密集が予想される避難所での感染拡大を防ぐための物品を整備し、避難所機能及び感染防止対策の強化が図られた。
3	単	中小企業融資資金 利子補給事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業・小規模事業者の事業継続を支援した。 ②東成瀬村中小企業振興融資斡旋制度により融資を受けた資金の利子補給(令和2年度中に支払う既融資資金利子全額) ③23事業者、補助金総額629,440円 ④中小企業・個人事業主	R2.4.1	R3.3.31	629,440	629,000	-	629,000	-	440	①東成瀬村中小企業振興資金、小規模事業者振興資金の融資を受けている23事業者 ②感染症の発生により経営に支障を来していた中小企業・小規模事業者を支援することで、事業継続が図られた。
4	単	上下水道料金助成 事業	①新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた事業者の事業継続を支援した。 ②3か月分の簡易水道使用料の基本料金及び浄化槽使用料の助成 ③36,878円(8施設の簡易水道使用料3か月分基本料金) 170,490円(8施設の浄化槽使用料3か月分) ④観光客等の受入れ自粛を行った事業者	R2.4.1	R2.8.20	207,368	207,000	-	207,000	-	368	①交付事業者数:8事業者 ②緊急事態宣言を受け、県の休業要請の対象となった事業者と、村が行った要請の対象となった事業者に対し上下水道料金の助成を行い、事業継続支援が図られた。
5	単	感染拡大防止協力 金	①新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた宿泊事業者等の事業継続を支援した。 ②村からの営業自粛要請を受け入れた宿泊業者への協力金 ③20万円×7事業者=1,400,000円 ④宿泊事業者	R2.6.5	R2.7.6	1,400,000	1,400,000	-	1,400,000	-	-	①交付事業者数:7事業者 ②村が行った要請及び協力依頼に応じて、宿泊客の受入自粛を行った事業者に対し補助金を支給し、事業継続支援と新型コロナウイルス感染症の拡大防止が図られた。

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要【実績】 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A (B + F) (単位：円)					事業の成果及び評価 ①事業の成果 ②事業の評価	
						総事業費	B (C + D + E)					補助対象外 経費
							補助対象 事業費	C 国庫補助額	D 交付金 充当額	E その他		
6	単	子育て支援臨時 給付金事業	①臨時休校等に伴う子育て世帯の生活を支援した。 ②子育て給付金 ③④ 児童手当受給者 10,000円×243人=2,430,000円 児童扶養手当受給者 10,000円×24人=240,000円 特別児童扶養手当受給者 10,000円×4人=40,000円 高校2・3年生 20,000円×58人=1,160,000円 県内外学生 100,000円×60人=6,000,000円	R2.6.5	R3.3.31	9,870,000	9,870,000	-	9,870,000	-	-	①支給者数:389名 ②新型コロナウイルス感染症の影響で、臨時休校を余儀なくされた家庭に対し、国からの給付金に村単独事業として小・中学生などのいる世帯への上乘せと、高校生・大学生のいる世帯にも給付金を支給したことにより、子育て世帯を支援することができた。
7	単	応援クーポン	①外出自粛を余儀なくされた村民への生活支援と消費喚起による村内経済活性化を図るため、応援クーポン券を発行した。 ②クーポン券の発行・宿泊助成 ③クーポン券 500円×47,198枚=23,599,000円 宿泊助成 4000円×延べ2,154泊=8,592,025円 ④クーポン券:村民 宿泊助成:村内宿泊施設の利用者	R2.6.5	R3.3.31	32,191,025	30,913,000	-	30,913,000	-	1,278,025	①クーポン券利用率:94.21% 宿泊助成利用者:延べ2,154名 ②コロナ禍において利用が落ち込んでいた村内宿泊施設及び飲食店・食品加工販売所の利用促進と消費拡大に寄与し、村内事業者の支援に繋がった。
8	単	「新しい生活様式」 対応観光施設整備 事業	①観光施設の感染リスクを低減させるため、感染防止対策を図った。 ②非接触化や換気対策などの3密対策 ③ホテル及びレストラン感染防止対策工事(レストラン内飛沫・接触感染対策・換気設備整備・トイレ手洗い自動水栓化1箇所)(ホテル大広間等換気対策2室・共用トイレ手洗い自動水栓化3箇所)27,280,000円、ホテル改修工事(エレベーター更新1基【換気機能を強化できるエレベーターに更新】)21,212,400円、設計委託料 1,386,000円 ④村内観光施設	R2.10.1	R3.3.31	49,878,400	49,878,000	-	49,878,000	-	400	①観光施設の3密対策(飛沫感染防止対策、換気設備整備、トイレ自動水栓化、換気機能を強化したエレベーターへの更新等)を図った。 ②不特定多数の方が利用する観光施設の3密対策が向上し、感染リスクの低減が図られた。
9	単	「新しい生活様式」 対応感染防止対 策支援事業	①新しい生活様式に対応した感染防止対策や新たな営業スタイルの導入等に取り組む民間事業者を支援した。 ②3密等の感染防止対策への事業経費に対する一部補助 ③14事業者、補助金総額8,826,000円 ④村内に事業所を有する中小企業者、小規模企業者	R2.9.18	R3.3.15	8,826,000	8,826,000	-	8,826,000	-	-	①交付事業者数:14事業者 ②民間事業者が実施する顧客の利用に供する空間の3密対策に係る経費を支援することで、新型コロナウイルス感染症の拡大防止が図られた。
10	単	社会的な環境整 備事業	①公共施設等での感染リスクを低減させるため、感染防止対策を図った。 ②手洗器及び小便器の自動水栓化 ③公共施設衛生設備改修工事(トイレ水栓等改修5施設、トイレ照明・換気センサー改修5施設)9,460,000円 ④庁舎・小中学校・診療所	R2.12.5	R3.3.4	9,460,000	9,460,000	-	9,460,000	-	-	①庁舎4箇所、小学校14箇所、中学校3箇所、診療所5箇所 ②トイレ等の自動水栓及び自動手洗いに交換したことにより、接触感染のリスクを低減することができた。
11	単	地産地消拡大支 援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている村内加工食品等の消費拡大を図った。 ②学校・保育園に供給する村内加工食品等 ③学校給食食材費 243,060円 保育園給食食材費(おやつ含む) 286,872円 ④村内加工食品事業者	R2.10.1	R3.3.29	529,932	529,000	-	529,000	-	932	①学校・保育園に村内加工食品等の食材を提供し、消費拡大を図った。 ②村内加工食品等の消費拡大のほか、保育園や学校における食育やふるさと教育などの推進も図ることができた。
12	単	新規販路開拓支 援事業	①新型コロナウイルス感染症収束後に備えた農畜産物の新たな販路開拓を支援した。 ②販路を拡大するための機器購入経費の支援 ③3事業者、補助金総額1,119,600円 ④村内農産物直売所	R2.9.18	R2.11.24	1,119,600	1,119,000	-	1,119,000	-	600	①農畜産物を取り扱う新たな販売場所の整備を支援した。 ②農畜産物の生産者や加工者、さらに直売所の経営者などが相互に新たな顧客を確保することができた。

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要【実績】 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A (B + F) (単位：円)					事業の成果及び評価 ①事業の成果 ②事業の評価	
						総事業費	B (C + D + E)					補助対象外 経費
							補助対象 事業費	C 国庫補助額	D 交付金 充当額	E その他		
13	単	生産性向上支援 事業	①3密を避けた生産性向上に向けた取組を支援した。 ②接触機会を減らす省力化機械の購入費用 ③6件(5農業者)、補助金総額6,000,000円 ④認定農業者	R2.10.14	R3.3.22	4,000,000	4,000,000	-	4,000,000	-	-	①農作業の省人・省力化への取組を支援した。 ②農作業の省人・省力化により、作業自体の効率化を図ることができ、生産性が向上した。
14	単	畜産農業者経営 維持化支援事業	①新型コロナウイルス感染拡大により市場価格が大幅に下落した畜産業の経営持続化に向け支援した。 ②4月から9月までの間に肉用牛を市場出荷した場合、牛1頭当たり5万円を支給(繁殖牛の販売が60万円を下回った場合・肥育牛の販売する枝肉価格が前年同月比で15%以上下落した場合) ③繁殖牛5農家 8頭×50,000円=400,000円 肥育牛1農家 63頭×50,000円=3,150,000円 ④畜産農家(法人含む)	R2.10.14	R2.11.24	3,550,000	3,550,000	-	3,550,000	-	-	①畜産業の経営持続化に向け支援した。 ②畜産経営者の経営意欲の低下を防ぐことできた。
15	単	ごみ収集箱更新 事業	①可燃ごみの散乱等による新型コロナウイルスの感染を防止するため、経年劣化により破損しているごみ収集箱を更新した。 ②村内ごみ収集箱の更新費用 ③25基、総額4,174,500円 ④村内	R2.10.28	R3.1.26	4,174,500	4,174,000	-	4,174,000	-	500	①ごみ収集箱更新基数:25基 ②経年劣化により部分的に破損したごみ収集箱を更新することにより、ごみ収集箱の破損箇所にごみ袋が引っかかる事や、小動物の進入によりごみ袋が破かれることを防止し、新型コロナウイルス感染症の感染防止が図られた。
16	単	必需物品供給事 業	①外出自粛等による家庭ごみの増加及び感染症に関連するごみを適正に処理し感染リスクを低減させるため、ごみ袋を配付した。 ②ごみ袋を全戸に配布 ③可燃ごみ袋(1世帯3袋)979世帯 1,911,000円 配布手数料 93,170円 ④村内全戸	R2.11.1	R2.12.28	2,004,170	1,911,000	-	1,911,000	-	93,170	①可燃ごみ袋を979世帯へ配布(1世帯3袋) ②感染症予防対策として、家庭内でごみを多く溜めずに適宜処理することを推奨し、マスク等のごみに触れる機会を極力少なくしたことから、新型コロナウイルス感染症の拡大防止が図られた。
17	単	災害用公用車購 入事業	①災害時に緊急給水を行う際の感染を防止するため、積載型給水車を購入した。 ②積載型給水車の購入費用 ③2tトラック1台 4,856,500円 給水タンク1基 3,072,300円 ④役場庁舎	R2.10.29	R3.3.17	7,928,800	7,679,000	-	7,679,000	-	249,800	①2tトラック1台、給水タンク1基 ②災害時の緊急給水に家庭用ホリタンクでの手渡しによる給水ではなく、ソーシャルディスタンスを保った屋外での給水活動が可能となった。また、災害時の避難所設置時には避難所で使用するマスク等のごみが感染源となるリスクがあるため、2tトラックを使用して直ちに処分することが可能になるなど、感染症対策がより一層強化された。
18	補	学校保健特別対 策事業費補助金	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ①感染症対策を徹底しながら児童・生徒の学びを確保した。 ②③ 感染対策関係消耗品 622,973円 感染対策・学習保障関係備品 1,446,610円 ④村内小・中学校2校	R2.9.1	R3.3.31	2,069,583	2,000,000	1,000,000	1,000,000	-	69,583	①小・中学校2校に、体温計、洗剤、消毒液、空気清浄機、プロジェクター等の感染対策及び学習を保障するために必要な用品を購入した。 ②学校の感染症対策を講じ、児童生徒の学びを保障する取組みを実施するために必要な用品を補助することで、安全安心な学習環境を確保することにつながった。

No	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要【実績】 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A (B + F) (単位：円)					事業の成果及び評価 ①事業の成果 ②事業の評価	
						総事業費	B (C + D + E)			F 補助対象外 経費		
							補助対象 事業費	C 国庫補助額	D 交付金 充当額			E その他
19	単	学校ICT環境整備 事業	①感染拡大により長期休校となった場合に学習機会を確保するための環境を整備した。 ②児童生徒用タブレット端末1人1台整備に係る経費 ③タブレット端末児童生徒用(139台)購入 6,345,350円 事業計6,345,350円－国補助対象分4,185,000円＝ 2,160,350円 (国費事業への上乗せ及び単独整備分) ④村内小・中学校2校	R2.12.17	R3.3.29	2,160,350	2,160,000	-	2,160,000	-	350	①小・中学校2校に、児童生徒1人1台のタブレット端末を整備した。(139台分) ②感染拡大時において長期休校となった場合でも教育活動を継続でき、児童生徒の学びを保障するための環境整備ができた。
20	単	学校ICT環境整備 事業	①感染拡大により長期休校となった場合に学習機会を確保するための環境を整備した。 ②③ 小中学校校内LAN整備 15,583,700円 データセンター構築整備 18,700,000円 タブレット端末教師用(20台)購入 913,000円 事業計35,196,700円－国補助対象分14,520,000円＝ 20,676,700円 ④村内小・中学校2校	R2.12.17	R3.3.29	20,676,700	20,676,000	-	20,676,000	-	700	①小・中学校2校に、高速通信ネットワーク環境の構築及び教師用のタブレット端末を整備した。(20台分) ②感染拡大時において長期休校となった場合でも教育活動を継続でき、児童生徒の学びを保障するための環境整備ができた。
21	単	新生児特別定額 給付金給付事業	①子育て世帯への家計の支援 ②子育て給付金 ③④100,000円×5人(H2.4.28からH3.3.31までの出生児)	R2.6.5	R3.3.31	500,000	500,000	-	500,000	-	-	①出生児数5人(給付対象者数4人) ②コロナ禍において出生した子どもを養育する保護者へ給付金を支給し家計を支援することで、保護者の経済的負担軽減に繋がった。
22	補	学校保健特別対 策事業費補助金	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①感染症対策を徹底しながら児童生徒の学びを確保した。 ②③ 感染対策関係消耗品 617,985円 感染対策・学校教育活動継続備品 1,032,900円 ④村内小・中学校2校	R3.3.5	R3.3.31	1,650,885	1,600,000	800,000	800,000	-	50,885	①小・中学校2校に、手指消毒液、ブックカバー、加湿器、サーモカメラ等の感染対策を講じる上で必要な用品を購入した。 ②学校の感染症対策を講じ、児童生徒の学びを保障する取組みを実施するために必要な用品を補助することで、安全安心な学習環境を確保することにつながった。